

三重県のり情報

＜発行＞三重県漁業協同組合連合会 指導部

(住所) 三重県津市広明町323-1
(Tel) 059-228-1205
(HP) <http://www.miegyoren.or.jp/>
* ネット上で公開しています。「養殖情報ネットワークみえ」のトップページに入力があります。

【海況=28日・栄養塩動向調査結果】

＜水温＞各漁場の水温は18.0～20.8℃、白子港の水温と比重は平年より高めで推移しています。
＜プランクトン＞現在、植物プランクトンの発生している漁場があります。今後の動向に注意してください。
＜栄養塩類＞鈴鹿、南勢、鳥羽地区で少なくなっています。
【名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)】
29日0時～10時現在、潮位図に比べて-19cm～-6cmで推移しています。

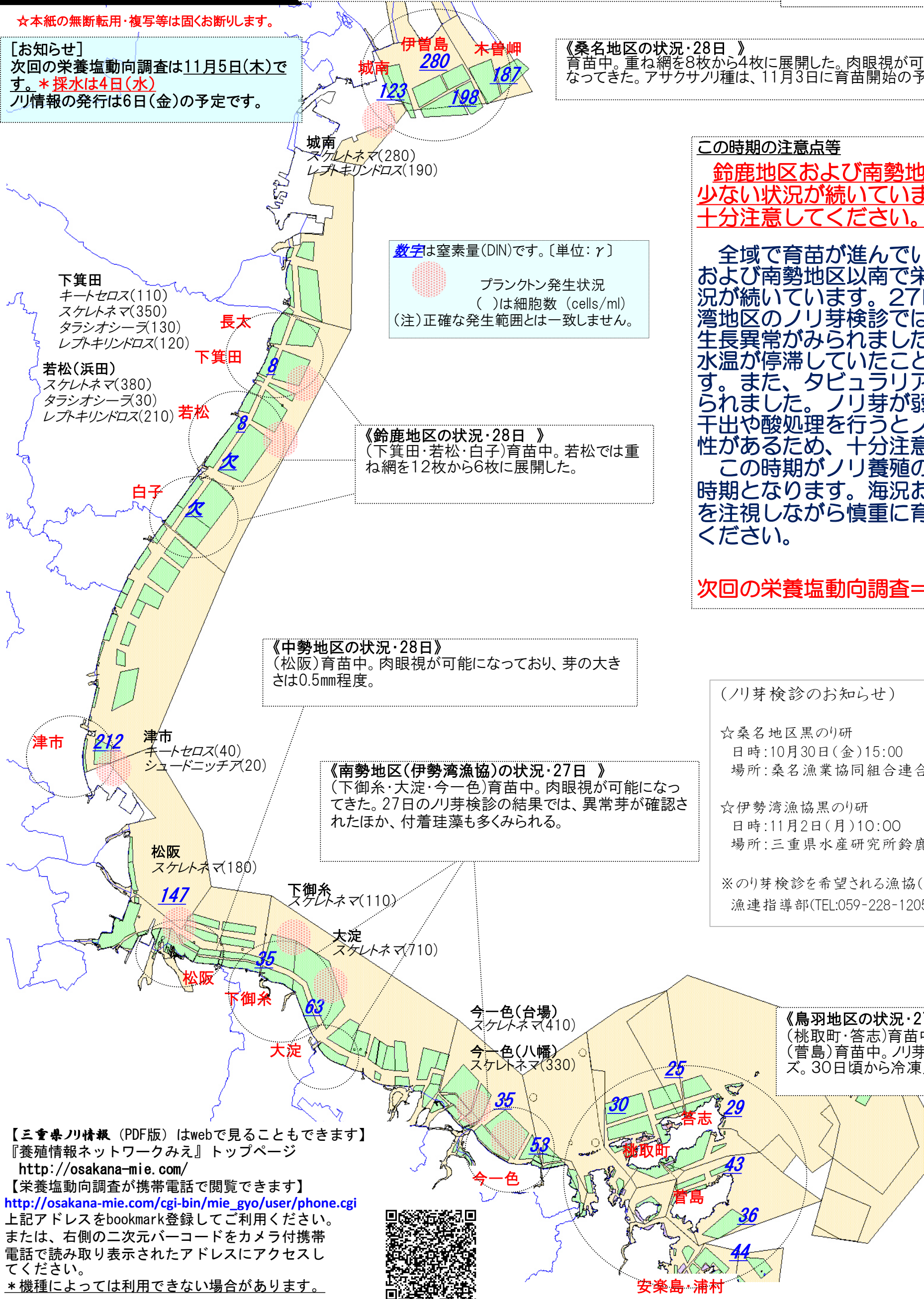
★情報収集、普及活動、試験分析担当

＜桑名～南勢明和＞津農林水産事務所水産室 (tel)059-223-5132
＜南勢伊勢～鳥羽＞伊勢農林水産事務所水産室 (tel)0596-27-5189
＜鳥羽＞鳥羽市水産研究所 (tel)0599-25-3316
＜試験分析等＞
三重県水産研究所鈴鹿水産研究室 (tel)059-386-0163

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断りします。

【お知らせ】
次回の栄養塩動向調査は11月5日(木)です。
* 採水は4日(水)
り情報の発行は6日(金)の予定です。

《桑名地区の状況・28日》
育苗中。重ね網を8枚から4枚に展開した。肉眼視が可能になってきた。アサキサリ種は、11月3日に育苗開始の予定。



数字は窒素量(DIN)です。[単位: γ]
○ プランクトン発生状況
()は細胞数 (cells/ml)
(注)正確な発生範囲とは一致しません。

《鈴鹿地区の状況・28日》
(下箕田・若松・白子)育苗中。若松では重ね網を12枚から6枚に展開した。

《中勢地区の状況・28日》
(松阪)育苗中。肉眼視が可能になっており、芽の大きさは0.5mm程度。

《南勢地区(伊勢湾漁協)の状況・27日》
(下御糸・大淀・今一色)育苗中。肉眼視が可能になってきた。27日のり芽検診の結果では、異常芽が確認されたほか、付着珪藻も多くみられる。

《鳥羽地区の状況・27日 ※一部29日》
(桃取町・答志)育苗中。網汚れは少ない。
(菅島)育苗中。り芽は肉眼視が可能なサイズ。30日頃から冷凍入庫を始める予定。

この時期の注意点等
鈴鹿地区および南勢地区以南で栄養塩が少ない状況が続いています。今後の動向に十分注意してください。

全域で育苗が進んでいますが、鈴鹿地区および南勢地区以南で栄養塩量が少ない状況が続いています。27日に実施した伊勢湾地区のり芽検診では、一部のり芽で生長異常がみられました。栄養塩が少なく、水温が停滞していたことが原因とされます。また、タビュリア等の付着珪藻もみられました。り芽が弱い状態での過度の干出や酸処理を行うとり芽を痛める可能性があるため、十分注意してください。この時期がり養殖の過程で最も重要な時期となります。海況およびり芽の状態を注視しながら慎重に育苗を進めていってください。

次回の栄養塩動向調査⇒11月5日(木)

(り芽検診のお知らせ)
☆桑名地区黒のり研
日時:10月30日(金)15:00
場所:桑名漁業協同組合連合会
☆伊勢湾漁協黒のり研
日時:11月2日(月)10:00
場所:三重県水産研究所鈴鹿水産研究室
※のり芽検診を希望される漁協(研究会)は、希望日時等を漁連指導部(TEL:059-228-1205)までご連絡下さい。

【三重県り情報 (PDF版) はwebで見ることが出来ます】
『養殖情報ネットワークみえ』トップページ
<http://osakana-mie.com/>
【栄養塩動向調査が携帯電話で閲覧できます】
http://osakana-mie.com/cgi-bin/mie_gyo/user/phone.cgi
上記アドレスをbookmark登録してご利用ください。
または、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。
*機種によっては利用できない場合があります。

☆り情報はweb上で閲覧されることをお奨めします。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Readerが必要です。